

# りんご



放送大学青森学習センター・八戸サテライトスペース

令和4年1月発行

11月14日公開講演会より



ハと打楽器アンサンブルに魅せられて  
パーソナルアシスタント・フナギサ 代表 肥田野 恵里氏

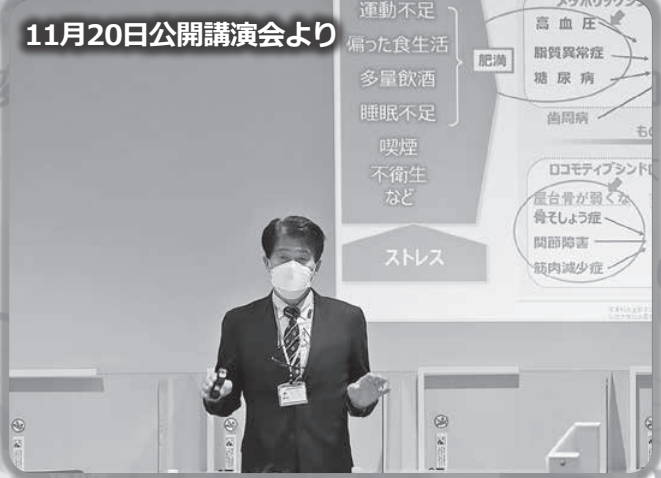
11月14日公開講演会より



11月20日公開講演会より



11月20日公開講演会より



- 2 | 巻頭言 若生 豊 先生  
「ゼミナールは主体的学習の拠り所」
- 3 | “Professional Report” 尾崎 名津子 先生
- 4 | 客員教員退任のご挨拶
- 5 | 2021-2単位認定試験について
- 6 | 公開講演会レポート<青森SC・つがる市>

- 7 | 卒業研究を履修して卒業を考えている方へ
- 8 | 2022-1面接授業について
- 10 | 次学期へむけての手続き
- 11 | 1・2・3・4月のスケジュール
- 12 | 事務室からのお知らせ



あけましておめでとうございます  
今年も宜しくお願い申し上げます



放送大学青森学習センター  
ホームページ  
1-6-6 匿名受取

# 巻頭言

-かんとうげん-

## ゼミナールは主体的学習の拠り所

青森学習センター客員教員  
(八戸サテライトスペース担当)

若 生 豊



2019年4月より八戸サテライトスペースにおいて、学習相談とゼミナールを担当してまいりました。ゼミナール実施に当たっては受講者の協力と皆様のご支援により何とか務めることが出来たかと思っております。振り返れば大学4年生の時、研究室へ配属となって以来、今日まで絶えることなくゼミナールに関わって来たとの感慨があります。教育改革の一環として自ら学ぶ力の推進が示されて久しいですが、ゼミナールは主体的学習を育む最もふさわしい手段のひとつと言えるでしょう。大学や企業を通じて経験した多くのゼミナールでは、自らの研究テーマや分野の先行研究に関する論文を紹介し、質問を受け討論を行うもので、参加する若手にとっては大いに勉強になり研究能力が鍛えられ、ゼミナール主催者の意図もそこにあったのでしよう。中には研究室の大学院生同士で自発的に始めた輪読会も経験しました。当時は良書でも翻訳本が無い場合もあり、確か Metabolic Regulation (R. S. Ochs 他著) を輪講した記憶があります。思えばそのゼミナールが研究を志す出発点となったような気がします。さて、これまでのゼミナールは専門が限られたメンバーで構成されるものでしたが、放送大学では関心や背景も多様な方々が受講することになるため、ゼミナールを如何に進めるか思案しましたが、社会に係わる問題をテーマに選ぶことを心がけました。折しもパンデミックに遭遇することになり、専門外ではありましたがコロナについても2期に渡り取り上げ、参加者とともにいくつかの問題点を指摘できたと思います。さて、大学の使命は教育と研究といわれ、研究を行うことは大学で学ぶ醍醐味ではないかと思えます。放送大学では卒業研究が選択できるようになっていますが、学習センターで開催されるゼミナールも、何かを主体的に取り組もうとする拠り所に活用できると思われれます。ゼミナールへの参加を検討してみても如何でしょうか。



# Professional Report

## 「文学研究論文と読書感想文との違い」

客員教員 尾崎 名津子 (弘前大学人文社会科学部准教授)

私の専門は日本近現代文学です。こう自己紹介をすると、時々「文学の論文って読書感想文と変わらないんじゃないですか？」と訊かれることがあります。結論を先に述べれば、論文と感想文は明確に異なります。そもそも文学作品というものは、読者一人ひとりが自由に読んでよいものです。論文を書く場合でも、まずは自由に想像をめぐらせ、解釈を加えながら作品を読みます。それを研究・論文にするためには、批評する力が必要になります。

文学作品を批評する際には、批評理論（文学理論とも言います）を参照します。批評理論とは、作品を客観的に読むための方法のことです。いくつもの方法がありますが、ここでは異化に着目します。異化とは、ロシアの文芸批評家・シクロフスキーが提示した、日常的な言葉遣いと文学作品の表現との違いを言うための考え方です。異化とは、読者が物事を認識するまでに時間をかけなければならないように工夫された表現のことで、これこそが日常的な言葉遣いと文学的表現との違いだとシクロフスキーは言いました。具体的には比喻や同じ表現の反復などによって、読者が「これはどういうことだろう？」「何が書かれているのだろうか？」と考えるように仕向けることが、〈異化された言語表現〉となります。

では、中上健次の『枯木灘』という小説の冒頭をもとに考えてみましょう。

光が撥ねていた。日の光が現場の木の梢、草の葉、土に当たっていた。何もかも輪郭がはっきりしていた。曖昧なものは一切なかった。いま、秋幸<sup>あきゆき</sup>は空に高くのび梢を繁らせた一本の木だった。一本の草だった。〔中略〕今日もそうだった。風が溪流の方向から吹いて来て、白い焼けた石の河原を伝い、現場に上ってきた。秋幸のまぶたにぶらさがっていた光の滴が落ちた。汗を被<sup>かぶ</sup>った秋幸の体に触れた。それまでつるはしをふるう腕の動きと共に呼吸し、足の動きと共に呼吸し、土と草のいきれに喘いでいた秋幸は、単に呼吸にすぎなかった。光をまく風はその呼吸さえ取り払う。風は秋幸を浄めた。風は歓喜だった。

この部分に、どのような異化表現が見えるでしょうか。少し考えてみてください。

### 引用・参考文献

- ・シクロフスキー『散文の理論』：せりか書房、1971年、原著1925年。
- ・中上健次『枯木灘』：河出文庫、初刊1977年。

★“Professional Report”は、青森学習センターと八戸サテライトスペースの客員教員が、専門分野について2回ずつ連載していくコーナーです。

★尾崎名津子先生は、青森学習センターでゼミを開講しております。途中からでも大丈夫ですので、ぜひご参加ください（スケジュール変更の場合がありますので、事前に青森学習センターへお問合せください）。

今後のゼミ予定	1/21(金) 芥川龍之介の上海体験	1/28(金) 横光利一の上海体験
	2/4(金) 武田泰淳の上海体験	3/18(金) 堀田善衛の上海体験

# 客員教員 退任のご挨拶

～2021年度末で退任される先生より～



## 青森学習センター客員教員 平岡 恭一

この度退任に当たり、放送大学には本当に長いことお世話になったというのが実感です。思い起こせば、初めて客員教員になったのは、平成12年9月のことでした。この頃は、ゼミナールはありませんでしたが、専門領域の面接授業をしたり、学習相談に熱心に通って来る学生がいたりして楽しく仕事をさせてもらいました。ところが任期途中の平成15年3月、突然退任することになってしまいました。それは、弘前大学教育学部附属幼稚園長を拝命し、管理職となったので、兼職ができなくなったからでした。残念なのと申し訳ないので、泣く泣く当時弘前大学創立50周年記念会館内にあった青森学習センターを後にしました。

もうこの仕事をするつもりもないだろうと思っておりましたが、それから10年近く経った時、その頃客員教員だった郡千寿子先生から、またやらないかと声がかかりました。前に勤めた時は任期途中で退任したのでやり残した感があり、二つ返事でお受けしたのは、いうまでもありません。今回は平成24年4月から、途中平成29年度の1年間とひと月お休みを挟んで、令和4年3月まで、ほぼ9年近く勤めることになりました。この間は現在と同じようなシステムとなり、ゼミナールなどでたくさんの学生諸君と交流し、以前にも増して楽しく過ごしています。ゼミナールと並んでサイコロサークルが生まれ、こちらにも入れてもらい、途中の休みの間にもサークル員として活動できたのはうれしいことでした。

以上客員教員として勤務した期間を合計すると、11年6ヶ月となります。これは最長記録ではないでしょうか（途中で休んだので、不倒距離ではないですが）。ひょっとしてギネス・・・！？ いや、私の心の中の勲章にしておきましょう。

これまでお世話になった歴代の所長先生はじめ青森学習センターの皆さん、そして一緒に勉強できた学生の皆さんに心から御礼申しあげます。

### 平岡 恭一 先生

#### 略 歴（青森学習センター客員教員）

平成12年9月1日～平成15年3月31日  
平成24年4月1日～平成29年3月31日  
平成30年5月1日～令和4年3月31日

#### 面接授業担当科目

1998年度 動物の認知と行動  
2001年度 心理学実験  
2007年度 行動から見た学習の心理  
2010年度 行動から見た学習の原理と応用  
2012年度～2021年度 年1回、  
心理学基礎実験または、心理学実験

放送大学ウェブマガジン ONAIR web に、「センターだより-りんご-」105号掲載の平岡先生の記事「弘前の楽しみ」が紹介されました。

放送大学ホームページのバナー▶ [キャンパス×教員](#)



URL は [こちら](#)

<https://webmagazine.ouj.ac.jp/aomori01/>

# 2021年度第2学期 単位認定試験

2021年度第2学期の単位認定試験についても、新型コロナウイルス感染が拡大する可能性を考慮し、代替措置として**自宅受験**にて実施いたします。

**大学本部より送付の、単位認定試験受験方法等をご確認いただきますようお願いいたします。**

## 実施方法

### ●試験実施期間

期間をお間違えないようご注意ください

2022年**1月14日(金)**～**1月21日(金)** 消印有効

### ●試験実施方法 ※詳細は、12月末頃送付(予定)の試験関係書類をご確認ください。

試験問題をウェブまたはコンビニエンスストアを利用して入手してください。

大学本部から届いた解答用紙に解答を記入して、提出用封筒で大学私書箱宛に郵送してください。

**1月21日消印有効**です。

### ●試験問題の入手方法 (試験実施期間中) ※下記方法の利用ができない場合、ご相談ください。

**ウェブ閲覧** ▶ 放送大学ウェブサイトにリンクを貼った『試験問題公開ページ』に試験問題を掲載します。ご自宅等のパソコンやスマートフォンから閲覧してください。閲覧には専用の「**ユーザー名(ID)**」と「**パスワード**」が必要です。期間中は何度でも閲覧可能で、プリンタでの印刷も可能です。

**コンビニエンスストア** ▶ 指定のコンビニエンスストアにあるプリントサービス機器で、試験問題の印刷ができます(印刷有料)。

## 日程

12月末～	<b>試験関係書類を送付開始 (1/7に未着の場合、大学本部へお問合せください)</b> ○受験方法説明(試験問題公開ページ用の「 <b>ユーザー名(ID)</b> 」と「 <b>パスワード</b> 」記載)・解答用紙(マークシート/記述式解答用紙)・答案提出用封筒・コンビニプリントサービスの利用方法(予約番号/ユーザー番号記載) ○受験票
1月14日(金) ～21日(金)	<b>試験問題閲覧可能・答案受付</b>
1月21日(金)	<b>【消印有効】答案提出</b> ※必ず、利用郵便局の営業時間や、郵便ポストの集荷時間および消印日付を確認してください。
2月下旬	「成績通知書」発送予定

## 注意事項

筆記用具	<b>HBの黒鉛筆</b> を使用してください。
記述式問題	解答用紙は、マス目と罫線の2種類あります。 <u>指定された解答用紙を使用してください。</u>
併用式問題	マークシートと記述式解答用紙の両方を提出してください。
履修していない科目の答案は、提出しても無効となります。	

## 再試験

今学期登録した科目で、単位を修得できなかった場合は、**次の学期に学籍がある場合に限り(休学中を除く)、科目登録をしなくても再試験を受験できます**(再試験に係る授業料等はこちらません)。

今学期で在学期間が終了する方は、出願期間に次学期の入学出願を行い、学籍を継続してください(この場合、他に受講希望科目がなければ、出願時の学費は入学料のみとなります)。ただし、再試験科目と同じ試験時間に新規科目を登録すると、どちらか1科目しか受験できません。



# ●● 公開講演会レポート ●●

1 1月に開催された公開講演会の様子を、写真と浅野所長によるレポートでご紹介いたします。

11/14  
(日)

## 「弘前と世界をつなぐ音楽の“絆” ～マリンバと打楽器アンサンブルに魅せられて～」

講師◆肥田野 恵里 氏 (パーカッション・グループ<ファルサ>代表)  
演奏◆【マリンバ】肥田野 恵里 【ピアノ】浅野 清  
【打楽器】パーカッション・グループ<ファルサ>  
会場◆弘前大学創立50周年記念会館



告知ポスター

小学校での木琴に始まり、日本に初めて紹介されたのが1950年のマリンバとの出会い、マリンバ用作品が僅かしかないとへの苛立ちなど、その後の活動の根本となる経験から講演を進めた。そして夫に伴って弘前に来た1979年以来、パーカッション・グループの結成、地元の音楽家や愛好家との関わり、演奏活動の一つ一つが世界の人とつながっていったことを、お話と映像で語っていただいた。講演の後半では100人を超す参加者が、肥田野氏のマリンバ独奏と<ファルサ>との共演を楽しみました。



パーカッション・グループ<ファルサ>



肥田野氏

11/20  
(土)

## 「生活習慣病予防と健康増進に向けて ～計る・知る・変わる～」

講師◆和田 啓二 氏 (弘前大学大学院医学研究科助教)  
会場◆つがる市立図書館

講演開始前に会場に設置された血圧計・ボディバランス計・ベジチェック（皮膚に含まれる色素の計量器）による計測とアンケートが行われ、各参加者の『生活習慣の通信簿』を受け取ることから始まった。この通信簿と講師の先生のお話を突き合わせて自分の健康度を見極めるという、これまででない講演会となった。単に血圧や体脂肪率が高いという数字だけでなく、その高さからくる平均寿命や健康寿命への影響を認識し、食・運動を含む生活自体の改善へと導くことを学んだ。「岩木健康増進プロジェクト」「弘前市いきいき健診」のビッグデータに裏打ちされた説得力のある講演でした。



告知ポスター





# 卒業研究 を履修して 教養学部卒業を考えている方へ



2023年度  
に履修する  
場合

2022年  
6月 資料配布  
ガイダンス

8月 履修申請の切  
履修決定

2023年  
2月 科目登録

4月 履修開始

11月 報告書提出



## 卒業研究とは どんなもの？

- ★4月からの**1年間**で行う通年科目です（**必修ではありません**）。
- ★**自分で研究テーマをみつけ**、研究方法を模索し、研究過程または成果を「**卒業研究報告書**」にまとめます。
- ★**放送大学専任教員から直接指導**を受けながら、研究を進めることができます（放送大学専任教員以外の指導を希望する場合は要相談）。

## 履修に関する 資料入手方法

- ★毎年6月に、次年度用の「**卒業研究履修の手引**」が発行されます。卒業研究を履修するための、具体的な**スケジュール**や**申請方法**などの全てが記載されています。このほかに、簡易版案内リーフレットやガイダンス用資料などが公開されます。
- ★システムWAKABAからダウンロードもできますので、参考にご覧ください。

キャンパスライフ  
→ 学習案内  
→ 検索「卒業研究」

※更新日時が2021年の資料を参考にご覧ください。

## 履修条件は？

- ★全科履修生の方が、**在学期間**や**修得済単位数**などの条件を満たすと、**履修申請**ができます。提出した履修申請書は**審査**され、履修の可否が決定します（詳細は「卒業研究履修の手引」を参照してください）。
- ★**履修を希望する年度に、在籍**（休学を除く）している必要があります。

## 卒業研究ガイダンス を毎年開催

- ★興味をお持ちの方は、ガイダンスにぜひご参加ください（次年度すぐ履修せずとも大丈夫です）。
- ★ガイダンスのお知らせは、センターだより「りんご」4月号に同封の予定です。

## これまでの研究テーマ を知るには

- ★システムWAKABAにログインし、過去5年分の「卒業研究報告書」テーマ一覧と、報告書全文（承諾を得たもののみ）を閲覧できます。

授業サポート  
→ 資料室  
→ 検索「卒業研究資料」

- ★卒業研究は**選択科目**ですので、履修せずに卒業できます。
- ★履修について、ガイダンスへの参加など、各種ご相談を青森学習センター事務室で受付しております。電話やEメールでもどうぞお問合せください。



# 2022年度第1学期 面接授業について

## 面接授業とは

「面接授業（スクーリング）」は、学習センター等で他の学生と一緒に教員から直接指導を受けます。幅広い学問分野で、授業形態は通常の講義形式のほか、実験やフィールドワーク等多彩な形態で開講しています。

- 1科目1単位で、授業料は5,500円（放送授業は1科目2単位）。
- 全8回（90分×7回+45分×1回）の授業を受講し、成績評価は試験、レポート等により行われます。
- 全科履修生は、卒業要件として面接授業又はオンライン授業を20単位以上修得する必要があります。
- 選科履修生・科目履修生も履修が可能です。
- 全国で約8割の科目が土・日に開講されています。



## 科目登録申請の

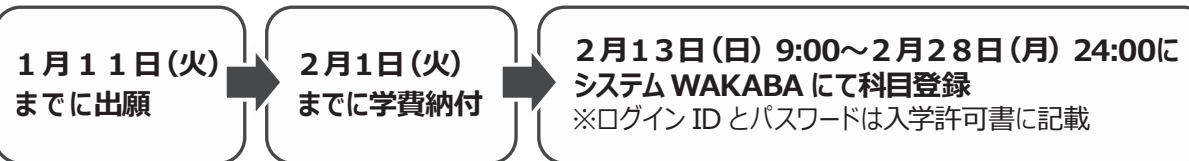
在学の方には、**下記の期間に放送授業とともに科目登録申請**を行ってください。なお、在学には2022年1月中旬に「**科目登録申請要項**」が送付されます。

- 「**科目登録申請票**」による申請期間 … 2月13日（日）～ 2月27日（日）**私書箱必着**
- システム WAKABA による申請期間 … 2月13日（日）9:00～ 2月28日（月）24:00

## 入学学期当初からの科目登録

入学学期当初から面接授業の登録申請をする場合は、下記の手続きにて申請できます。全科履修生、選科履修生、科目履修生のすべての学生種の方が登録できますが、下記のように入学の区分により手続き方法が異なります。詳細は「**学生募集要項**」にてご確認ください。

- ◆ **新規入学の方**
- ◆ **再入学の方**（過去に放送大学を卒業または在籍したことがあるが、2021年度第2学期に学籍のない方）



- ◆ **継続入学の方**（2021年度第2学期に学籍があり、継続して入学される方）

**2月13日（日）9:00～2月28日（月）24:00に、システム WAKABA にて出願**  
※放送授業・オンライン授業申請後、面接授業科目登録申請



## トピック Web 授業を受講することになったら



シラバスに「※不測の事態発生時は Web 授業で開講」と記載されている面接授業があります。

開講方法は、科目によって異なる場合がありますが、一般的な Web 授業の受講について、ご案内いたします。

**注意** Web 授業に変更になった場合に必要なものです。

### 必要な環境・機器

- ① Zoom が動作する OS と端末（パソコン推奨）
- ② Zoom アプリのインストール
- ③ マイク・Web カメラ・イヤホン などの準備（パソコンに内蔵されていない機器は購入が必要です）
- ④ サポートされるブラウザ、インターネット、Wi-Fi 環境の確認

### 体験版

「**同時双方向 Web 授業体験版**」があります。放送大学ホームページの「**オンライン授業体験版**」を開くとリンクがありますので、ご利用ください。

URL ▶ <https://online-open.ouj.ac.jp/course/view.php?id=95>

※該当科目が Web 授業に変更になった場合、個別に案内文書を送付いたしますので、その内容に沿ってご準備いただきます。ご不明な点などは、学習センター・サテライトスペースで対応いたしますので、お問合せください。



## 開設科目一覧

	科目区分	科目コード	クラスコード	科目名(担当講師)	会場	日程	定員
青森学習センター	専門科目: 社会と産業	2590395	K	青森りんごの歴史と経済 (成田 拓未 先生)	青森県観光物産館 アスパム内会議室	4月23日(土)1～4時限 4月24日(日)1～4時限	20
	専門科目: 自然と環境	2590441	K	自然地理学で学ぶ青森 (小岩 直人 先生)	青森学習センター	5月 7日(土)1～4時限 5月 8日(日)1～4時限	15
	専門科目: 社会と産業	2590409	K	都市を社会的にとらえる★ (北川 由紀彦 先生)	青森学習センター	5月28日(土)1～4時限 5月29日(日)1～4時限	15
	専門科目: 生活と福祉	2590387	K	明日の健康と予防への取り組み方 (漆畑 俊哉 先生)	青森県観光物産館 アスパム内会議室	6月 4日(土)1～4時限 6月 5日(日)1～4時限	20
	導入科目: 生活と福祉	2590360	K	性の多様性と偏見・差別★ (山下 梓 先生)	弘前大学創立50周年 記念会館岩木ホール	6月11日(土)1～4時限 6月12日(日)1～4時限	15
	専門科目: 心理と教育	2590182	K	心理学実験 2 (吉中 淳 先生)	青森学習センター	6月11日(土)1～4時限 6月12日(日)1～4時限	20
	専門科目: 社会と産業	2590417	K	グローバル化・食料と消費者★ (カーペンター ヴィクター・リー 先生)	青森学習センター	6月18日(土)1～4時限 6月19日(日)1～4時限	15
	専門科目: 社会と産業	2590425	K	戦争と平和—その法と歴史★ (小野 昇平 先生)	青森学習センター	6月25日(土)1～4時限 6月26日(日)1～4時限	15
	専門科目: 人間と文化	2590433	K	発掘が語る縄文文化 (小笠原 雅行 先生)	三内丸山遺跡縄文時遊館・ さんまるミュージアム	6月25日(土)1～4時限 6月26日(日)1～4時限	12
	専門科目: 自然と環境	2590450	K	白神学—白神の動物と植物 (中村 剛之 先生・山岸 洋貴 先生)	弘前大学白神自然観察園 ※7月2日2時限目までは 青森学習センター	7月 2日(土)1～4時限 7月 3日(日)1～4時限	15
導入科目: 人間と文化	2590379	K	近代青森のあゆみと暮らし★ (北原 かな子 先生)	青森学習センター	7月 9日(土)1～4時限 7月10日(日)1～4時限	15	
八戸サテライトスペース	専門科目: 社会と産業	2590492	Q	青森の刺し子と衣生活文化 (川守田 礼子 先生)	ユートリー 5階視聴覚室	4月16日(土)1～4時限 4月17日(日)1～4時限	20
	専門科目: 人間と文化	2590514	Q	現代社会における生と死を考える (井川 昭弘 先生)	ユートリー 5階視聴覚室	5月 7日(土)1～4時限 5月 8日(日)1～4時限	20
	専門科目: 心理と教育	2590484	Q	心理学実験 3 (金地 美知彦 先生・山本 雄大 先生)	ユートリー 5階視聴覚室	5月21日(土)1～4時限 5月22日(日)1～4時限	20
	専門科目: 社会と産業	2590506	Q	沿岸域の防災と環境 (加藤 雅也 先生)	ユートリー 5階視聴覚室	5月28日(土)1～4時限 5月29日(日)1～4時限	20
	専門科目: 生活と福祉	2590522	Q	食品の科学 (本田 洋之 先生)	ユートリー 5階視聴覚室	6月 4日(土)1～4時限 6月 5日(日)1～4時限	20
	専門科目: 生活と福祉	2590476	Q	社会福祉制度と私たちの暮らし (赤羽 卓朗 先生)	ユートリー 5階視聴覚室	6月11日(土)1～4時限 6月12日(日)1～4時限	20
	専門科目: 自然と環境	2590530	Q	環境と生物—種差海岸で考える— (田中 義幸 先生)	三陸復興国立公園種差海岸 インフォメーションセンター内	6月18日(土)1～4時限 6月19日(日)1～4時限	15
基盤科目	2590468	Q	21世紀の世界 (横田 将志 先生)	ユートリー 5階視聴覚室	6月25日(土)1～4時限 6月26日(日)1～4時限	20	

★不測の事態発生時は Web (Zoom) 授業で開講する科目です

## 追加登録

科目登録決定後に、さらに定員に余裕がある科目については、**追加登録**を受け付けます。  
科目登録申請期間中に登録できなかった方や、学期途中で履修科目を追加したい方は、ぜひご利用ください。  
詳細は、3月中旬～下旬頃に案内チラシ送付にてお知らせします。

- 空席状況発表日… 4月16日(土)12時
- 事前申請期間… 4月16日(土)12時～4月20日(水)
- 先着申請期間… 4月21日(木)～各科目の受付期限まで



# 次学期へむけての手続き

## 重要

2022年度第1学期単位認定試験は「Web受験方式」にて実施します。通知文書「【重要】2022年度第1学期単位認定試験の実施方法が変わります!」をご覧ください、ご不明な点はお問合せください。

## 次学期も学籍が続く方

科目登録申請が必要です。1月中旬に大学本部より送付予定の「科目登録申請要項」等を参照のうえ、科目登録申請を行ってください。①郵送 または ②WEB(システムWAKABA)のどちらか一つの方法で申請してください。

- 申請期間 ①郵送…2月13日(日)～2月27日(日) **私書箱必着**
- ②WEB…2月13日(日)9:00～2月28日(月)24:00

※2月下旬に発送される成績通知の到着を待って科目登録申請を郵送すると、申請期間内に到着しない恐れがあるため、システムWAKABAで成績を確認のうえ、システムWAKABAから科目登録申請を行うことをおすすめします。

※学部生は、放送授業・オンライン授業のほか、面接授業の科目登録もあわせて行ってください。

※科目登録申請開始の8日前になっても「科目登録申請要項」等が届かない場合は、大学本部へお問い合わせください。電話▶043-276-5111(総合受付)

※全科履修生が、科目登録申請および授業料納入を4学期間(2年間)続けて行わない場合は除籍となります。現在3学期間にわたって科目登録をしていない方は、この期間にぜひ科目登録をされることをおすすめします。

## 3月末で学籍が切れる方

継続入学出願が必要です。①郵送 または ②WEB(システムWAKABA ログイン → 教務情報 → 継続入学申請)のどちらか一つの方法にて出願してください。

- 出願期間 ①郵送…11月26日(金)～3月15日(火) **私書箱必着**

※集団入学または共済組合を利用して入学した方および自主退学者には、継続入学関連書類は送付されませんので、出願される方は「学生募集要項」を入手のうえ出願してください。

- ②WEB…11月26日(金)9:00～3月15日(火)17:00

※WEB出願の場合も、証明書類は3月15日(火)私書箱必着

なお、下記にあたる場合は、出願方法や出願時期にご注意ください。

### (A) 入学学期当初より面接授業の科目登録を希望する場合

必ず2月13日(日)9:00～2月28日(月)24:00(在学生の科目登録期間)に、システムWAKABA「教務情報→継続入学申請」にて出願し、放送授業・オンライン授業申請後に、面接授業科目を登録申請してください。

※郵送による出願や、上記期間外に出願した場合は、学期当初からの面接授業科目の登録ができません。

### (B) 2021年度第2学期に登録した科目の通信指導再提出・再試験のみを次学期に希望する場合

出願票裏面「科目登録欄」の設問欄(桃色)の回答を「はい」として○を記入し、科目名等の記入欄は空白のまま出願してください。その場合は、入学料のみ必要となり、授業料は不要です。

2021年度第2学期単位認定試験に合格した場合は、この出願は無効となります。

### (C) 過去に全科履修生として在籍したことのない選科・科目履修生が、全科履修生として入学希望の場合

システムWAKABAまたは「学生募集要項」を取り寄せたうえで「全科履修生出願票」にて出願してください。入学資格を証明するための証明書類などの提出が必要となります。



## 卒業見込の方

今学期履修中の科目の成績によって卒業が確定する方は、出願を希望する場合、成績確定後に出願を行ってください。2021年度第2学期の成績通知は、2月下旬を予定しております。

※入学学期当初より面接授業の科目登録を希望する場合は、システムWAKABAで成績を確認し、必ず2/13(日)～2/28(月)に、システムWAKABA「教務情報→継続入学申請」にて出願し、放送授業・オンライン授業の申請後に、面接授業科目を登録申請してください。

※全国の卒業生合同の学位記授与式につきましては、大学本部の発表をご確認ください。





# 1月・2月・3月・4月のスケジュール

新型コロナウイルス感染症の状況により、急なスケジュール変更をする場合があります。青森学習センターウェブサイトでお知らせいたします。

閉所日 面接授業 単位認定試験 利用停止

	月	火	水	木	金	土	日
1 月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

	月	火	水	木	金	土	日
2 月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28						

	月	火	水	木	金	土	日
3 月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

	月	火	水	木	金	土	日
4 月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

1 月	
	4日(火) 臨時閉所日 ※青森・八戸 14日(金)～21日(金) 2021年度第2学期単位認定試験(自宅受験)
面接授業	8～9日 「中国語初級」(青森) 「自然災害と建築」(八戸)

2 月	
	13日(日) 2022年度第1学期科目登録申請 開始 27日(日) 2022年度第1学期科目登録申請 《郵送締切》 28日(月) 2022年度第1学期科目登録申請 《Web 締切》 2022年度第1学期 第1回出願締切 《教養学部、大学院修士選科生・修士科目生》

3 月	
	1日(火) 2022年度第1学期 第2回出願受付開始 《～3/15 教養学部、大学院修士選科生・修士科目生》 3日(木)～15日(火) 教員免許更新講習 修了認定試験期間 ※自宅受験 15日(火) 2022年度第1学期 第2回出願締切 《教養学部、大学院修士選科生・修士科目生》 16日(水)～31日(木) 図書室・視聴学習室の利用停止

4 月	
	2日(土) 2021年度第2学期学位記授与式・ 2022年度第1学期入学者のつどい(青森) 3日(日) 2021年度第2学期学位記授与式・ 2022年度第1学期入学者のつどい(八戸) 16日(土) 2022年度第1学期面接授業 【12時】空席発表・追加登録事前申請受付開始 《～4/20》 21日(木) 2022年度第1学期面接授業 追加登録先着申請受付開始 《～各科目の受付期限日》
面接授業	16～17日 「青森の刺し子と衣生活文化」(八戸) 23～24日 「青森りんごの歴史と経済」(青森)

## ★自動車入構規制のお知らせ★

1月15日(土)～16日(日)

弘前大学で大学入学共通テスト実施のため、**自動車での入構は一切できません**。青森学習センターへお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。また、入構時には学生証の呈示を求められる場合がありますので、必ずお持ちください。

## ★新学期準備に伴う利用停止期間★

3月16日(水)～31日(木)

新学期準備のため上記の期間は、図書室・視聴学習室の利用を停止します。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## ご案内

### パソコン入門講習 vol.2

～エクセル入門!～  
講師 ▶ 一條 健司 氏

2月19日(土) 13:00～16:00

会場 ▶ 青森学習センター講義室

2月20日(日) 13:00～16:00

会場 ▶ ユートリー 4階研修室

★詳細はチラシをご覧ください



# 事務室からのお知らせ



2022年度第1学期入学生募集中 【出願期間:11/26(金) ~ 3/15(火)】

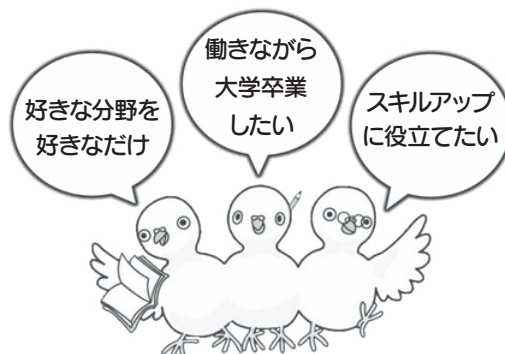
## 教養学部生、大学院修士選科・科目生大募集!

ご友人、ご家族・ご親戚、ご同僚など、皆様の周りに「学び」に関心のある方がいましたら、この機会にぜひ放送大学をご紹介します。

口コミでどんどん学友の輪を広げましょう。もしかしたら、身近なあの人が4月にはともに学ぶ仲間になっているかも…?もちろん、継続入学生も大歓迎です!

資料請求、体験学習・入学相談を随時承っております。お気軽に学習センターまたはサテライトスペースにお問い合わせください。

## あなたのまわりに「学びたい人」いませんか?



放送大学でともに学ぼう!

## 住所変更手続きについて

(「学生生活の栞」教養学部版p88、大学院版p80、「利用の手引き」p18参照)

入学後、「現住所」「連絡先の電話番号」に変更があったときは、速やかに『住所等変更届』(「学生生活の栞」巻末に様式あり)を下記宛先へ提出してください。システムWAKABA「教務情報→変更・異動手続」からも届出できます。なお、「現住所」の変更は、最寄りの郵便局にも「転居届」を提出してください。

### ★提出先★

教養学部 → 所属の学習センター・サテライトスペース

大学院 → 修士全科生 → 大学本部教務課大学院研究指導係

大学院 → 修士選科・科目生 → 大学本部学生課入学・履修係

通信制大学にとって、郵便は「命綱」のようなものです。変更があった場合は必ず届出を行ってください。

## 各種証明書の発行について

(「学生生活の栞」教養学部版p103、大学院版p91、「利用の手引き」p19参照)

「学生生活の栞」巻末様式の『諸証明書交付願』に所要事項を記入のうえ、発行手数料(1通につき200円)を添えてお申込みください。

証明書の種類によっては、発行まで2週間程度を要する場合があります。

### 窓口でのお支払いの際のお願い

つり銭の用意が無いため、細かい紙幣、小銭をご準備いただくか、事前に支払額のわかる場合は丁度の金額をお持ちください。ご協力をお願い申し上げます。

### ★郵送での申込方法★

①~③を青森学習センターへ送付してください。

①『諸証明書交付願』 ※学部用、大学院用があります

②発行手数料分の郵便定額小為替証書 ※現金の場合は現金書留をご利用ください

③返信用封筒(長形3号、切手貼付、宛名明記)

※種類・通数により重量が異なりますので、切手は94円以上をおすすめします

青森学習センター

〒036-8561 青森県弘前市文京町3 コラボ弘大7階

TEL:0172-38-0500 FAX:0172-38-1299 Twitter:@aomoricenter

八戸サテライトスペース

〒039-1102 青森県八戸市一番町1-9-22 ユートリー4階

TEL:0178-70-1663 FAX:0178-70-1667

青森学習センターむつ校

〒035-0073 青森県むつ市中央2-3-10 むつ市立図書館内

TEL:0175-28-3500 FAX:0175-28-3400(※視聴・貸出のみ対応)

青森学習センターあおもり校

〒030-0801 青森県青森市新町1-3-7 青森市民図書館内(アウガ8階)

TEL:017-776-2455 FAX:017-776-2400(※視聴・貸出のみ対応)

放送大学ウェブサイト

<https://www.ouj.ac.jp/>

青森学習センターウェブサイト

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/aomori/>

